

KUMA FOUNDATION
CREATORS SCHOLARSHIP
8th GENERATION CREATORS PROFILE

2024-2025



KUMA FOUNDATION
CREATORS SCHOLARSHIP
8th GENERATION CREATORS PROFILE

ABOUT US

クマ財団について

MESSAGE

創造性が共鳴し合う、世の中に

いつの時代も、人の創造性が未来を築いてきました。創造性は、時に新たな世界を切り開き、時に人類の可能性を広げ、私たちの暮らしを発展させてきました。

効率化、画一化が急速に進む世の中で、知らず知らずに奪われていると感じる創造する力。そんな時代の中で、若き才能を発掘し、創造性の種を支え、育む力になりたいという想いととも、クマ財団は設立しました。

私たちは、あらゆるジャンルの垣根を超え、人の持つ無限の創造性を支援していきたいと考えています。私たちの役目は、若き才能が投げかける新しい価値に共鳴し、大きな波紋へ変えていく、その原動力になることです。

創造性の波紋が無限に響き合う社会の実現を目指します。

CREATORS SCHOLARSHIP

クリエイター奨学金とは？

クマ財団の「クリエイター奨学金」は自ら創作活動を行う25 歳以下の学生クリエイターを対象とした、返還義務を負わない「給付型奨学金」です。年間120万円を支援し、使用用途の制限や報告義務はありません。

創作活動を通し、世の中に新たな価値を創出する者を「クリエイター」と定義し、幅広いジャンルの学生クリエイターを応援しています。

120

万円

月額10万円

年間給付額

45

人

最大

募集人数

※年度により採択人数は増減

25

歳以下

学生を対象

対象年齢

UNIQUENESS

クリエイター奨学金の特徴

「本気で取り組む1年を」 返済不要の年間120万円の奨学金

クマ財団の奨学金は、返済義務や使用用途の制限・報告義務もありません。

画材の購入や展示会開催のための費用、家賃や生活費に充てるなど、制限を設けないことで、クリエイターが自身の創作により集中できる環境を提供します。

ジャンルを問わない支援対象

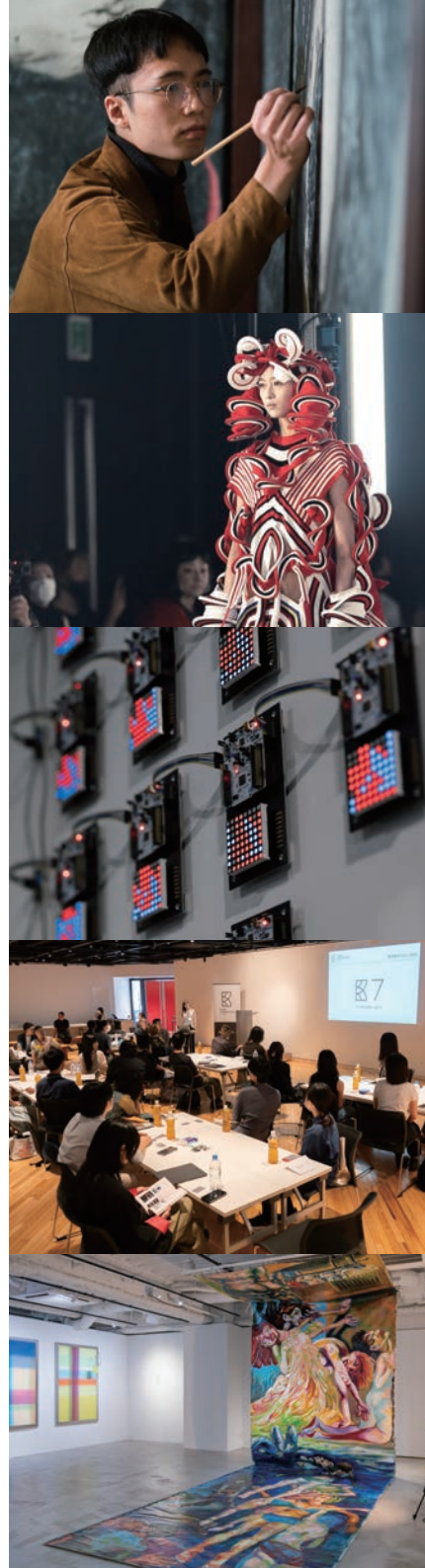
美術・現代アート・テクノロジー・音楽・建築など、29種に及ぶ様々な領域の若手クリエイターをこれまで総勢300名以上支援。既存の枠組みにとらわれない発想で、創作に取り組む方を幅広く応援します。

年間カリキュラムを通じた包括的なサポート

奨学金の支給だけでなく、合宿「KUMA CAMP」や東京・六本木にあるクマ財団ギャラリーでの展示などを通して、奨学生の創作活動を総合的にサポートします。ジャンルの枠を超えた同世代クリエイターと交流しながら発表の機会も持つことで、クリエイターが持つ可能性を社会へ発信していきます。

名称を変更し、AI時代のクリエイター支援へ

今年の採択となる第8期生では新たに「クリエイター奨学金(AI)」へと名称変更を行いました。AI技術を活用して自己の創作に新たな次元を加えようと試みる挑戦的なクリエイターの姿勢に対して、積極的に応援していきます。



SCHEDULE

年間スケジュール

※内容は変更となる場合があります

5
月末

採択者決定

エントリーから書類選考、最終選考を経て、U25 の新進気鋭クリエイターが選出されました



7
月

キックオフ

初めて同期の奨学生全員で集まる顔合わせの場



8
月

KUMA CAMP

展覧会開催に向けて 2 泊 3 日の合宿を実施



11
月

KUMA experiment

東京・六本木のクマ財団ギャラリーにて成果発表のグループ展を開催



3
月

活動支援事業

クリエイター奨学金給付終了後、プロジェクトベースの助成金「活動支援」応募可能に



採択後、クリエイター情報を WEB や冊子で発信！

クリエイター奨学金に採択されると、クリエイターのプロフィールや作品情報をクマ財団 WEB サイトや冊子に掲載します。
クリエイターの個展開催や受賞情報もリアルタイムで発信し、若手クリエイターの認知向上をお手伝いします。

初めての顔合わせの場「キックオフ」

奨学生同士の顔合わせの場として、また同世代クリエイターの繋がりの場としてキックオフイベントを開催します。自己紹介やワークショップを通じて、ジャンルの枠を超えた交流から、新たな出会いや視点の獲得を提供します。

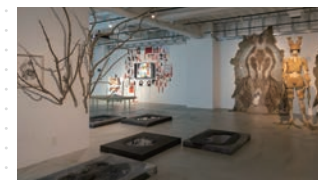


2泊3日の合宿「KUMA CAMP」

東京・六本木にあるクマ財団ギャラリーにて開催するグループ展に向けて、2泊3日の合宿を実施。グループごとに親睦を深めながら展示についてのディスカッションを行い、特別プログラムとして有識者によるトークイベントやレクチャーなども開催します。夜は BBQ で盛り上がるのも魅力のひとつ。

約半年間かけて開催！ 成果発表のグループ展「KUMA experiment」

クマ財団ギャラリーにて、創作活動の成果発表の場としてグループ展の機会を提供します。5～6 名に分かれたグループを作り、学生主体で展示のコンセプトや会場構成を考え展示します。様々なジャンルが交差する刺激的な空間を、若い才能の可能性を社会に繋げる場として発信します。



卒業後の支援も

奨学金給付終了から 5 年間、卒業生の支援を目的とした「活動支援事業」に応募可能となります。クリエイターが次のステップに進むための機会をサポートすることを目的とし、30～500 万円の希望コースを選択の上、企画書をベースに選考・採択されます。
給付終了後も創作活動に向き合うことができる仕組みを提供することで、クリエイターとして中長期的な活動を見据えた支援の実現を目指します。

CREATORS by GENRE

ジャンル別採択クリエイター一覧

芸術 11名 (24.4%)



金井 花織
絵画
P10



真田 将太郎
絵画
P13



Moche Le Cendrillon
メディアアート
P16



石島 基輝
彫刻
P08



菊地 寅祐
彫刻
P11



城間 雄一
絵画
P14



本岡 景太
彫刻
P17

デザイン 11名 (24.4%)



金子 照由
建築
P21



衣笠 恭平
建築
P24



都澤 円
工芸
P27



石井 佑宇馬
工芸
P19



上條 陽斗
建築
P22



葛谷 寧鵬
建築
P25



西本 敦哉
建築
P28

テクノロジー 8名 (17.9%)



今村 翔太
AI
P32



平井 龍之介
テクノロジー
P35



浅野 啓
テクノロジー
P30



子安 竜司
テクノロジー
P33



真弓 大輝
テクノロジー
P36



海老原 イエニ
絵画
P09



Kevin LEE C.Y
絵画
P12



原田 茉莉
インスタレーション
P15



矢部 もなみ
彫刻
P18



石渡 結
工芸
P20



河田 歩里
工芸
P23



後藤 実穂
工芸
P26



能條 玲衣
工芸
P29



池田 翔
テクノロジー
P31



頃安 祐輔
テクノロジー
P34



吉本 健義
テクノロジー
P37

音楽・パフォーマンス 7名 (15.6%)



川村 智基
舞台芸術
P39



杉浦 瑛優
音楽
P42



Koki Sakakihara
音楽
P40



橋本 真那
パフォーマンスアート
P43



梅本 佑利
音楽
P38



兒島 朋笑
音楽
P41



村田 舞
音楽
P44

写真・映画 5名 (11.1%)



芝田 日菜
映画
P47



川上さわ
映画
P45



橋 卓見
映像
P48



崎村 宙央
映画
P46



村田 夕奈
映画
P49

文芸 2名 (4.4%)



のもとしゅうへい
小説
P50

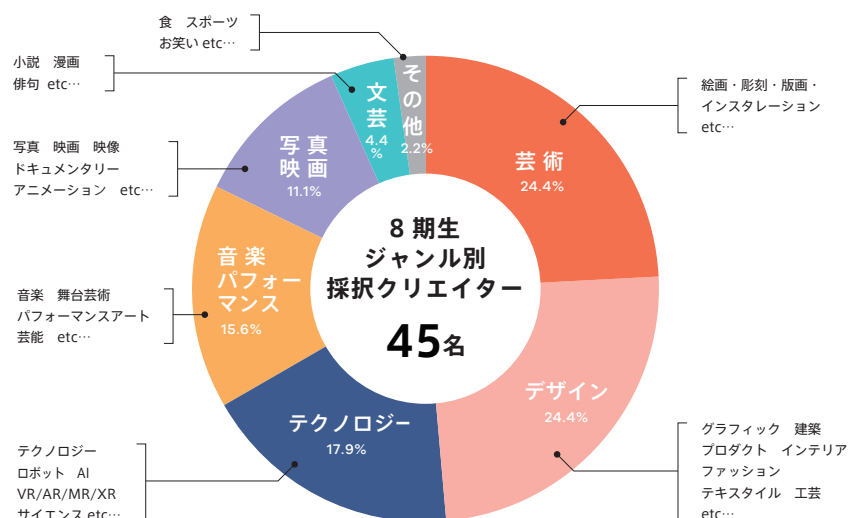


Liisa
漫画
P51

その他 1名 (2.2%)



富田 七海
食
P52



KUMA FOUNDATION CREATORS SCHOLARSHIP 8th GENERATION CREATORS PROFILE

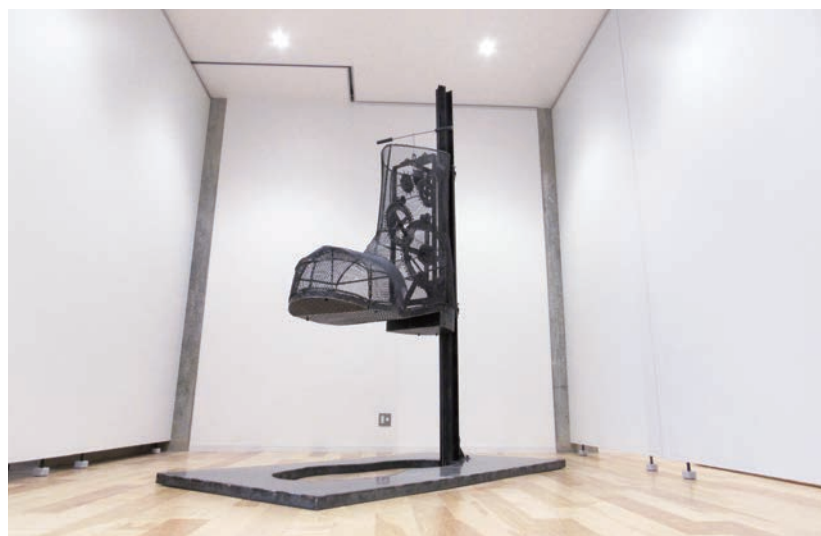


金沢美術工芸大学大学院 修士2年(25歳)

石島 基輝 MOTOKI ISHIJIMA
彫刻

2023年 第78回行動展 入選
2022年 KANABI クリエイティブ賞 2022

1998年神奈川県生まれ。主に金属を用いて動く立体作品を制作している。13世紀から機械式時計に使われていた脱進機という構造を「スピードを遅くする構造」と捉え、技術の進歩により自然の流れから離れ加速し続ける現代社会に自然と接続する時間を引き伸ばすイメージを創り出すことを試みている。



《降り立つ時間》2024

KUMA FOUNDATION CREATORS SCHOLARSHIP 8th GENERATION CREATORS PROFILE



東京藝術大学 学士4年(21歳)

海老原 イェニ YENNIE EBIHARA
絵画 / Multidisciplinary

2024年 個展『Before the Current's』
2023年 クマ財団7期生 採択
2022年 久米桂一郎奨学基金 受賞

社会の基準、偏見、アイデンティティに焦点を当て、鑑賞者の慣習や常識に疑問を問いかけている。香港で育ち日本に移住し、自分の価値観との違いが明らかになり、アイデンティティに混乱を感じた。この経験から社会に対する違和感、異文化を新たな視点で観察し、対話する重要性に焦点を当てている。



The Female Experience Series《低容量ピル》2024

KUMA FOUNDATION CREATORS SCHOLARSHIP 8th GENERATION CREATORS PROFILE



愛知県立芸術大学大学院 修士2年(23歳)

金井 花織
絵画

KAORI KANAI

2024年 FACE展 2024 入選

2023年 ART AWARD TOKYO MARUNOUCHI 出展

2000年静岡県生まれ。光をテーマに油彩作品を制作。近年は自身がCGソフトで制作したガラスが割れるアニメーションを元に油絵の具で描く。美術史上のステンドグラスと、現代の液晶画面が人々に及ぼす憧憬や影響、構造の類似性について研究し制作している。



《無題》2023

KUMA FOUNDATION CREATORS SCHOLARSHIP 8th GENERATION CREATORS PROFILE



東京藝術大学大学院 修士2年(25歳)

菊地 寅祐
彫刻 / 映画

TORASUKE KIKUCHI

2023年 サロン・ド・ブランタン賞

2023年 平成芸術賞

2023年 東京藝大アートフェス 佳作

1998年山梨県北杜市生まれ。彫刻家。2022年度、東京藝術大学美術学部彫刻科卒業。2023年より、東京藝術大学美術研究科彫刻専攻に在籍。映画の没入感をコンセプトに、説明のできない異物感「BUG」を造形の根底に据え、木彫作品を展開。



《BUG》2023

KUMA FOUNDATION CREATORS SCHOLARSHIP 8th GENERATION CREATORS PROFILE

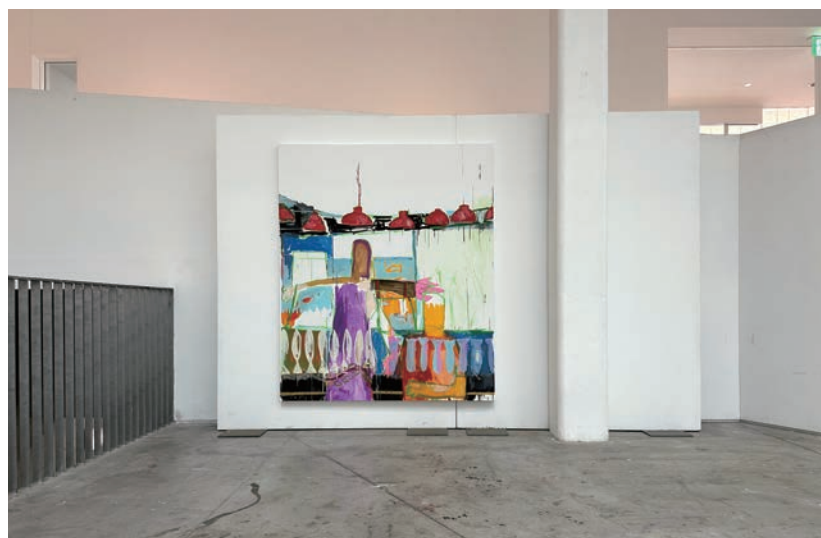


東京造形大学 学士4年(24歳)

Kevin LEE C.Y 絵画

2023年 CAF賞2023 ファイナリスト
2023年 FACE展2023 入選
2022年 Idemitsu ArtAward 入選

1999年香港で生まれ育ち、現在は東京造形大学
絵画専攻に在籍。作品は香港が抱える諸問題や、
グローバル社会や植民のメカニズムやアイデン
ティティーの概念を表現している。特に出稼ぎ労
働者の家政婦から見えてくる香港社会をテーマ
にした作品を多く制作。



《What do you wanna eat tonight, Kevin? Anything else but FISH!》2023

KUMA FOUNDATION CREATORS SCHOLARSHIP 8th GENERATION CREATORS PROFILE



東京大学大学院 修士1年(23歳)

真田 将太郎 SHOTARO SANADA 絵画 / AI

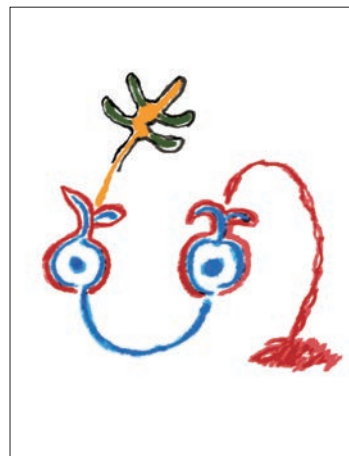
2024年 東京藝大アートフェス 優秀賞
2023年 JR長野駅 作品永久常設
2022年 Art Olympia 入賞

2000年生まれ。東京藝術大学美術学部を卒業後、東
京大学大学院学際情報学府修士課程に在学。「新し
い風景」をテーマとする大型絵画を国内外で発表し
つつ、人間の創造性は拡張された身体とのコミュニ
ケーションにも宿るのかを絵画制作と人工知能開
発を通して探る領域横断的な美学研究を実践する。



《過程風景》2023

KUMA FOUNDATION
CREATORS SCHOLARSHIP
8th GENERATION CREATORS PROFILE

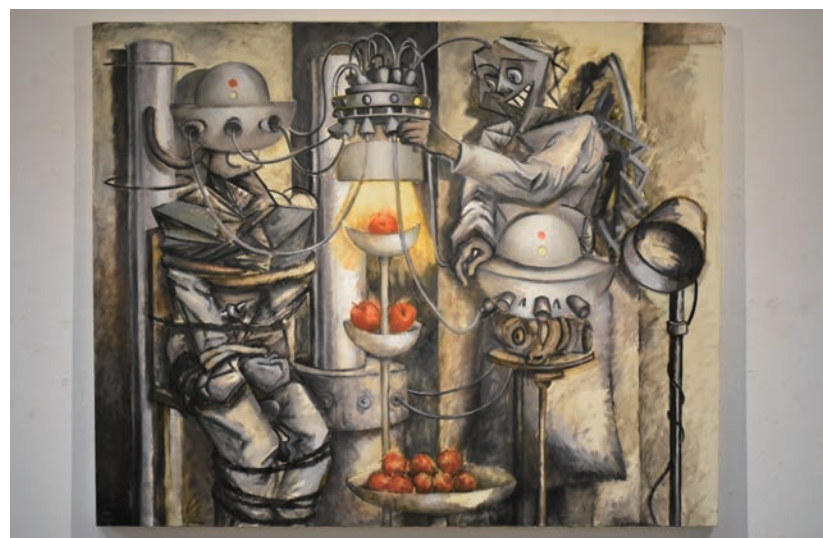


東京藝術大学大学院 修士2年(25歳)

城間 雄一 YUICHI SHIROMA
絵画

2022年 WATOWA ART AWARD 2022 準グランプリ
2019年 シェル美術賞 2019 入選
2017年 第27回全日本アートサロン 文部科学大臣賞

自分にとっても誰かにとっても面白いものを作っていきたいです。



《博士の異常な愛情》2023

KUMA FOUNDATION
CREATORS SCHOLARSHIP
8th GENERATION CREATORS PROFILE



東京藝術大学大学院 修士1年(24歳)

原田 茉琳 MARIN HARADA
インスタレーション

2024年 先端芸術表現科 卒業作品質上認定
2023年 東京藝大アートフェス 2023 佳作賞

2000年東京都生まれ。17歳の時幼少時代過ごした一軒家が建て壊される。その家で過ごす間に染みついた感覚・記憶と、取り戻せない空白の場に対する喪失感を抱いたことが以降ものづくりの根底になっている。



《〈白〉地図 / blanc:k map》2023

KUMA FOUNDATION
CREATORS SCHOLARSHIP
8th GENERATION CREATORS PROFILE



東京藝術大学大学院 修士2年(24歳)

Moche Le Cendrillon

メディアアート / ドラッグクイーン / 現代芸術

2023年 オペラ公演『ドラッグの身体』ドラッグ監修
2023年 『HERE COMES EVERYBODY!』出展
2023年 舞台『Tea?』公演

個人的な物語を起点に、社会にあるジェンダーやセクシュアリティ、美醜のステレオタイプを解体するためのセルフ・ポートレートの作品を制作。並行してドラッグ・パフォーマーの活動を行う。セーファー・スペースを考えるアーティスト・コレクティブ「ケルベロス・セオリー」のメンバー。



《貴方とケーキをシェアする為のいくつかの方法》2023

KUMA FOUNDATION
CREATORS SCHOLARSHIP
8th GENERATION CREATORS PROFILE



東京藝術大学大学院 博士1年(24歳)

本岡 景太

KEITA MOTOOKA

彫刻

2024年 AATM2024 OCA TOKYO 賞
2024年 杜賞
2022年 AATM2022 藪前知子賞

制作のルールは、目の前に起こる造形のためのものであった方が良く感じている。僕らが抱える目的のために、彫刻が立つならば、世界はなんて寂しいものになるだろうか。造形的な明快さを求めているも、諸問題において単純化させることのみが重要だとは限らないというのがポイントだろう。



《Detach and Adhere》2024

KUMA FOUNDATION CREATORS SCHOLARSHIP 8th GENERATION CREATORS PROFILE



武蔵野美術大学大学院 修士1年(23歳)

矢部 もなみ MONAMI YABE
彫刻

2024年 武蔵野美術大学 卒業修了制作展 優秀賞
2023年 第58回神奈川県美術展 入選
2021年 第56回神奈川県美術展 入選

2000年 神奈川県生まれ。武蔵野美術大学 大学院造形研究科 彫刻コース在籍。1歳から7歳までをフランスのグルノーブルで過ごす。幼少期の記憶をテーマに木彫を制作。記憶や過ぎてゆく時について考え、あの瞬間の気配を感じながら、確かな感覚で、今、私は丸太と対峙する。



《Un cheval, seul, au loin》2024

KUMA FOUNDATION CREATORS SCHOLARSHIP 8th GENERATION CREATORS PROFILE



金沢美術工芸大学大学院 修士1年(23歳)

石井 佑宇馬 YUMA ISHII
工芸

2024年 「戸田家臣団」展(松本市立博物館)
2023年 Van Cleef&Arpels 奨学金
2023年 A-TOM ART AWARD 受賞

2001年福島県生まれ。金沢美術工芸大学大学院美術工芸研究科 工芸専攻在籍。手描き友禅の技法をもとに、染色による作品制作を行っている。「染め」に関する行為の実践を通して、自身の根源的な欲求や感覚と向き合い、それらを作品として表出させることを目指している。



《Traces of dyeing》2023

KUMA FOUNDATION CREATORS SCHOLARSHIP 8th GENERATION CREATORS PROFILE



金沢美術工芸大学大学院 修士1年(23歳)

石渡 結
工芸 / 染織

YUI ISHIWATA

2024年 金沢美術工芸大学卒業・修了展示 学長賞
2024年 KUMA experiment 出展
2023年 「もののあわれは秋こそまされ」茶会開催

金沢美術工芸大学美術工芸研究科工芸専攻染織コース在籍。これまで布の単純な規則の積み重なりでできた複雑な構造に魅力を感じ、この構造を魅力的に見せる制作を行ってきた。現在は制作における自身の身体性から布が原始的な印象を持ったことに関心を寄せ、制作を通して生のあり方を模索している。



《Tabula Rasa》2024

KUMA FOUNDATION CREATORS SCHOLARSHIP 8th GENERATION CREATORS PROFILE



東京大学大学院 修士1年(22歳)

金子 照由
建築

TERUYOSHI KANEKO

2024年 東京大学卒業制作 最優秀賞 辰野金吾賞
2024年 JIA 東京都学生卒業設計コンクール 金賞
2024年 建築情報学会学生レビュー 優秀発表賞

建築の歴史とは、つくりかたの技術と紐づいてどのように建築が変化し新しい社会や生活を生み出してきたかを示すものです。私はロボティクス研究と設計の両輪を回すことで、ロボットという新しいつくりかたがどのような少先の未来の建築を生みだすのかを設計する建築家になりたいと思っています。



《Architecture of Bits》2024

KUMA FOUNDATION CREATORS SCHOLARSHIP 8th GENERATION CREATORS PROFILE



東京大学大学院 修士2年(23歳)

上條 陽斗 HARUTO KAMIJO
建築 / コンピュータショナルファブリケーション

2024年 FutureFashionAward 大賞
2023年 東京大学工学部長賞(研究・最優秀)
2022年 形態創生コンテスト 最優秀賞

東京大学大学院 工学系研究科 建築学専攻 舘研究室所属。ものが作られる過程への関心から研究と制作を行う。既存のものの作られ方を幾何学的、力学的に記述して計算可能にすることで温故知新的なコンピュータショナルファブリケーションを追及している。



《Blank Solid》2024

KUMA FOUNDATION CREATORS SCHOLARSHIP 8th GENERATION CREATORS PROFILE



広島市立大学大学院 修士2年(23歳)

河田 歩里 AYURI KAWADA
工芸 / 金属 / 伝統工芸

2023年 第51回伝統工芸日本金工展 入選
2022年 広島市立大学 学長奨励賞
2022年 第50回伝統工芸日本金工展 21+ 金工部会賞

2001年広島県生まれ。広島市立大学大学院芸術学研究科金属造形研究室 在籍。「金属で描く」をテーマに、伝統的な技法や素材を用いて作品を制作。絵を描くように、歌を歌うように、自己表現としての伝統工芸を信じている。私の心に留まった自然の風景を、誰かの心にも留まるように描き出したい。



《切嵌象嵌接合せ箱「春終雨」》2024

KUMA FOUNDATION CREATORS SCHOLARSHIP 8th GENERATION CREATORS PROFILE



横浜国立大学大学院 修士1年(22歳)

衣笠 恭平 KYOHEI KINUGASA
建築 / 風景 / 人間

2024年 赤れんが卒業設計展 佳作
2024年 せんだいデザインリーグ ファイナリスト
2022年 建築新人戦 8選

2002年東大阪市生まれ。横浜国立大学大学院都市イノベーション学府建築都市文化専攻Y-GSA所属。自然と人間の和解、その媒体としての建築を模索している。日本に残る集落の風景から今の私たちが豊かに生きるためのヒントを学び、これからの建築・都市に還元する。自然と人間の豊かな関係の構築へ。



《繫-植物が建築か-》2020

KUMA FOUNDATION CREATORS SCHOLARSHIP 8th GENERATION CREATORS PROFILE

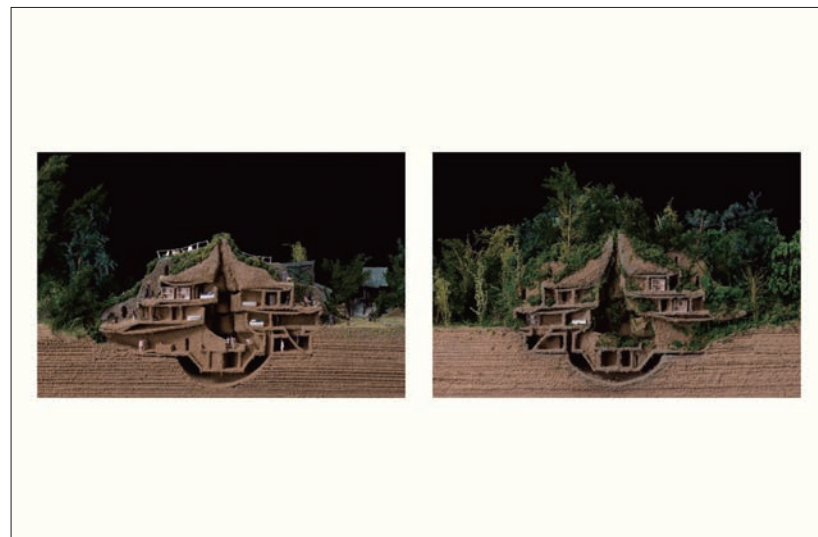


横浜国立大学大学院 修士2年(23歳)

葛谷 寧鵬 NEIHO KUZUTANI
建築

2023年 大東建託賃貸住宅コンペ 最優秀賞
2023年 ミライ REBORN スマイコンペ 優秀賞
2021年 建築新人戦 最優秀賞

2000年生まれ Y-GSA所属。つくる中で 消そうとするほど 現れてしまう 私のくうきが あります。道具 部屋 家 公共 都市。異なる時間と 空間とを とりあうなかで どうしても現れます。私のくうきが 透っていける概念空間 胸のすぐ建築の 新しいかたちを 思索しています。



《胎動する記憶》2021

KUMA FOUNDATION CREATORS SCHOLARSHIP 8th GENERATION CREATORS PROFILE



大阪芸術大学 学士3年(25歳)

後藤 実穂
工芸

MIHO GOTO

2024年 新しい風 ishoken のデザインと表現 出展
2023年 セラミック・シナジー展 出展
2022年 高円宮殿下記念根付コンペティション 優秀賞

1998年長崎生まれ。主に陶磁器の素材を用いて、感覚の可視化を試みる。微細な現象も取りこぼしなく露にできるやきもの。自身と素材を対峙させ、曖昧で移ろう感覚を、不変な「カタマリ」として現実に落とし込む。



《translucent movement - 2》2023

KUMA FOUNDATION CREATORS SCHOLARSHIP 8th GENERATION CREATORS PROFILE



東京芸術大学 学士4年(25歳)

都澤 円
工芸 / 染織

MADOKA TOZAWA

2024年 東京芸術大学奨学金 安宅奨学基金 受賞

1998年生まれ。東京芸術大学工芸科染織研究室 在籍。主に染物や織物であるテキスタイルアートを行う。最近は羊毛フェルトと、陶芸などの異素材を組み合わせた立体作品を制作している。



《四神記》2023

KUMA FOUNDATION CREATORS SCHOLARSHIP 8th GENERATION CREATORS PROFILE

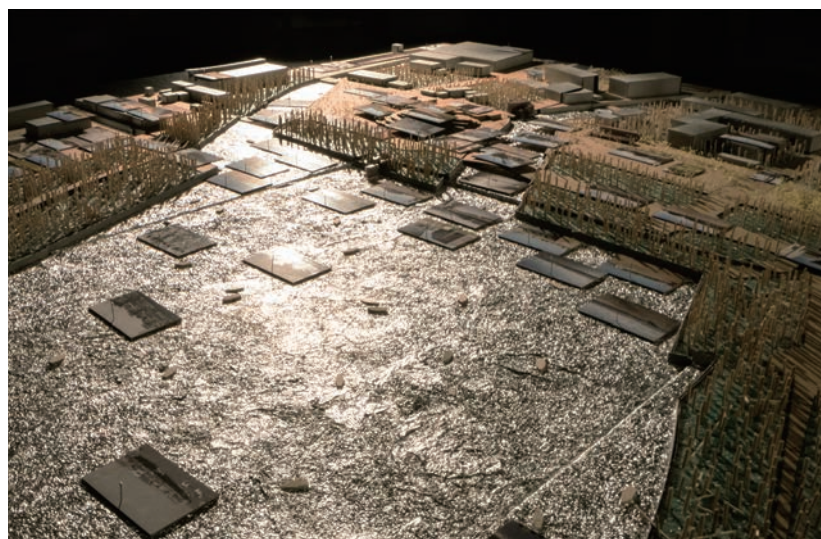


京都市立芸術大学大学院 修士2年(23歳)

西本 敦哉 ATSUYA NISHIMOTO
建築 / 祭礼

2023年 JIA 全国卒業設計コンクール 金賞
2023年 赤れんが卒業設計展 優秀賞
2023年 アジア建築評議会学生ジャンボリー 派遣

2001年愛媛県生まれ。大阪芸術大学芸術学部建築学科を卒業。京都市立芸術大学美術研究科環境デザイン専攻在籍中。幅広い分野の物事を空間へ翻訳し、新しい建築の在り方を模索している。用や美だけでなく「複数の要素が共存しあう建築」を目指す。



《地中に舞う種に習うたをつなぐ》2022

KUMA FOUNDATION CREATORS SCHOLARSHIP 8th GENERATION CREATORS PROFILE



金沢美術工芸大学大学院 修士1年(23歳)

能條 玲衣 REI NOJO
工芸

2023年 国際瀧富士美術賞 優秀賞
2023年 国際漆展石川 2023 銀賞
2021年 金沢市工芸展 入選

2000年神奈川県生まれ。金沢美術工芸大学 美術工芸研究科 工芸専攻 漆・木工コース在籍。「漆芸技法を用いた愛情表現」をテーマに立体作品を制作。形としては存在しない愛や絆、そこに生まれる感情を作品を通して視覚化し、作品と鑑賞者間における言葉が必要としない対話を提示していきたい。



《唐犬》2022

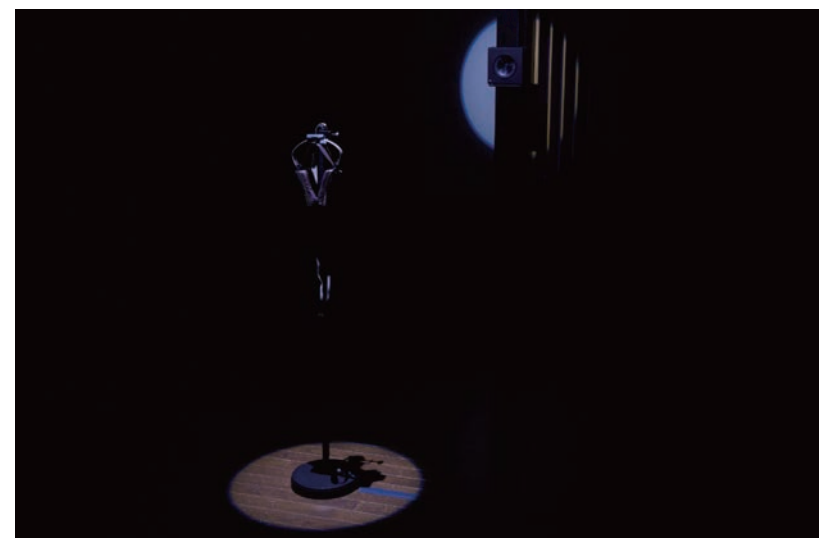
KUMA FOUNDATION CREATORS SCHOLARSHIP 8th GENERATION CREATORS PROFILE

東京藝術大学大学院 修士2年(23歳)

池田 翔 TSUBASA IKEDA
テクノロジー / インスタレーション / サウンドアート

2023年 東京藝大 ART FES2023 優秀賞
2023年 アカンス音楽賞
2021年 学生の制作する音楽録音作品コンテスト最優秀賞受賞

2000年新潟県生まれ。音による空間表現・空間演出に興味を持ち、レコーディング・ミキシング・サウンドデザイン・サウンドインスタレーションなどの立体音響を特徴とした制作を行う。音響についての研究も行い、学術的な文脈と芸術的な文脈の接続を行う。創作団体「やさい室」メンバー。



《flucting marcation》2023

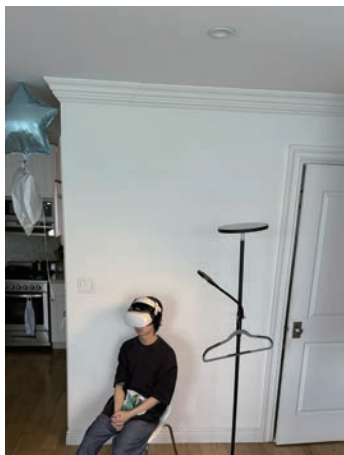
KUMA FOUNDATION CREATORS SCHOLARSHIP 8th GENERATION CREATORS PROFILE

Columbia University 学士3年(21歳)

浅野 啓 KEI ASANO
テクノロジー

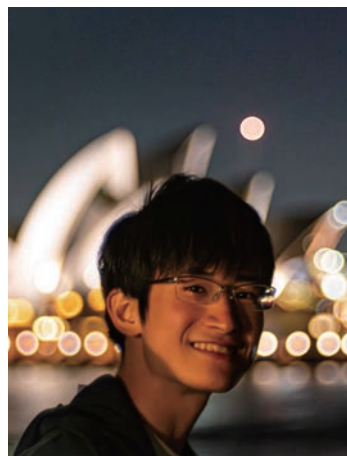
2021年 未踏IT人材発掘・育成事業スーパークリエイタ 認定
2018年 アプリ甲子園優勝・総務大臣賞

2002年生まれ。コロンビア大学工学部に在学中。VRやARなどのインターフェースをはじめ、近い将来に実現可能な人とコンピューターのインタラクションの研究開発に取り組む。



《ContactGlove》2023

KUMA FOUNDATION CREATORS SCHOLARSHIP 8th GENERATION CREATORS PROFILE



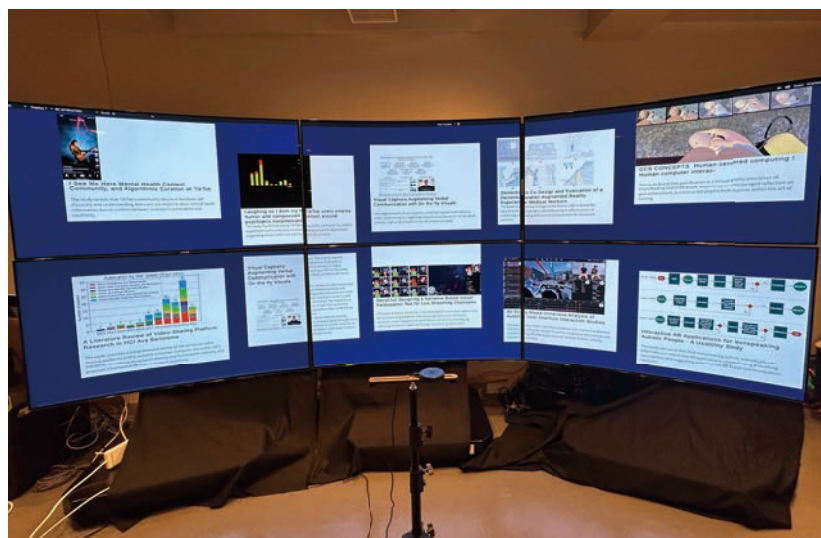
東京大学大学院 修士2年(24歳)

今村 翔太
AI

SHOTA IMAMURA

2024年 国際学会 AHs'24 受賞
2023年 ICTスタートアップリーグ採択
2022年 異能vationノミネート

2000年生まれ。東京大学大学院 暦本研究室 修士2年。会話内容に合わせてAIを用いて情報提示や議論支援を行うシステムや、コンテンツを見ながら快適に操作できる視線操作手法を研究してきた。テクノロジーを駆使し、欲しい情報が目の前にある世界の実現を目指している。



《Serendipity Wall》2024

KUMA FOUNDATION CREATORS SCHOLARSHIP 8th GENERATION CREATORS PROFILE



北海道大学大学院 修士2年(24歳)

子安 竜司
テクノロジー

RYUJI KOYASU

2023年 未踏IT人材発掘・育成事業スーパークリエイタ認定

ライフテーマは里山・農村における《豊かさ》の実践的追求。領域横断的なアプローチでAIやロボットなどのテクノロジーが自給的暮らしの中に溶け込む世界観を描き実装している。1999年岐阜県生まれ。北海道大学大学院農学院在籍。



《OHANA-ROBOT》2023

KUMA FOUNDATION CREATORS SCHOLARSHIP 8th GENERATION CREATORS PROFILE

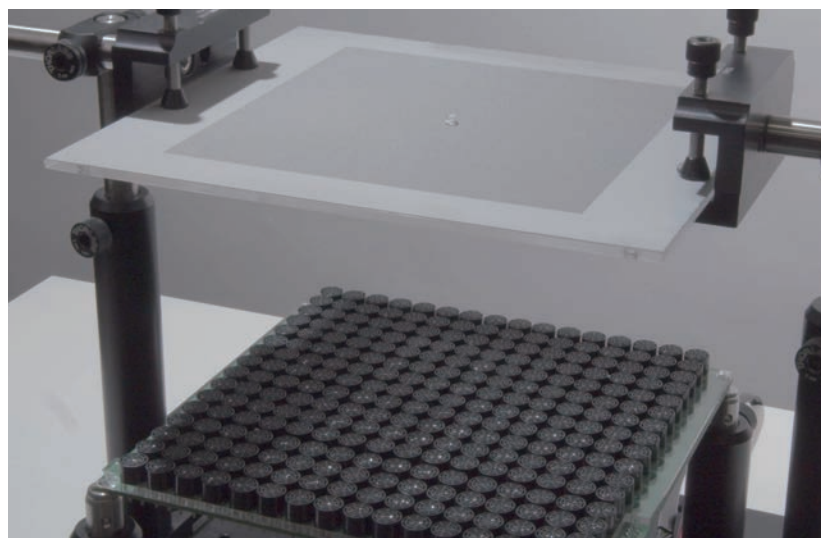


筑波大学大学院 博士1年(24歳)

頃安 祐輔 YUSUKE KOROYASU
テクノロジー / 音響

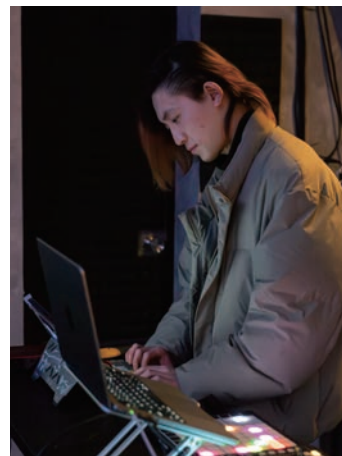
2024年 Hyper Geek #11 出演
2023年 PNAS Nexus誌 超音波マイクロ流体システム
2017年 SSH生徒研究発表会 文部科学大臣表彰

つくばを拠点に活動する音響作家/大学院生。音について科学研究・アートなど分野を問わず探求。超音波の遠隔力を利用した音響浮揚技術や実験自動化のための液滴制御装置を開発。他に、身の回りのものを再構成するサウンドインスタレーション、オーディオビジュアル、舞台作品への楽曲提供など。



《空中超音波で液滴をジャンプさせるマイクロ流体操作基盤》2023

KUMA FOUNDATION CREATORS SCHOLARSHIP 8th GENERATION CREATORS PROFILE

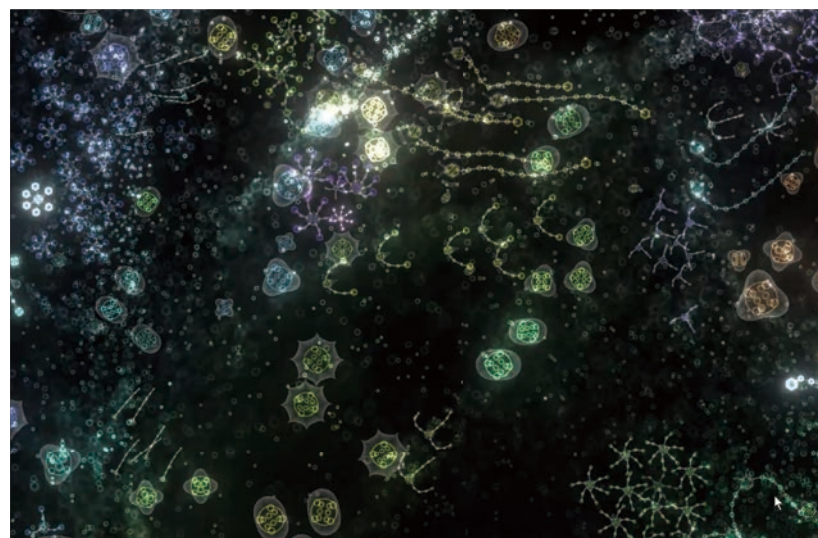


東京大学大学院 修士2年(24歳)

平井 龍之介 RYUNOSUKE HIRAI
テクノロジー / テクニカル・アーティスト

2020年 未踏IT人材発掘・育成事業スーパークリエイタ 認定

自然の持つ様々な創発性を活かしたテクニカル・クリエイティブを行っています。特に人工生命を手法として取り入れた制作を行っており、予測できない振る舞いをする存在を計算機環境に表現し、それを等身大の存在として物理環境にもしみ出させることを目標としています。



《並列計算される遺伝子》2022

KUMA FOUNDATION CREATORS SCHOLARSHIP 8th GENERATION CREATORS PROFILE

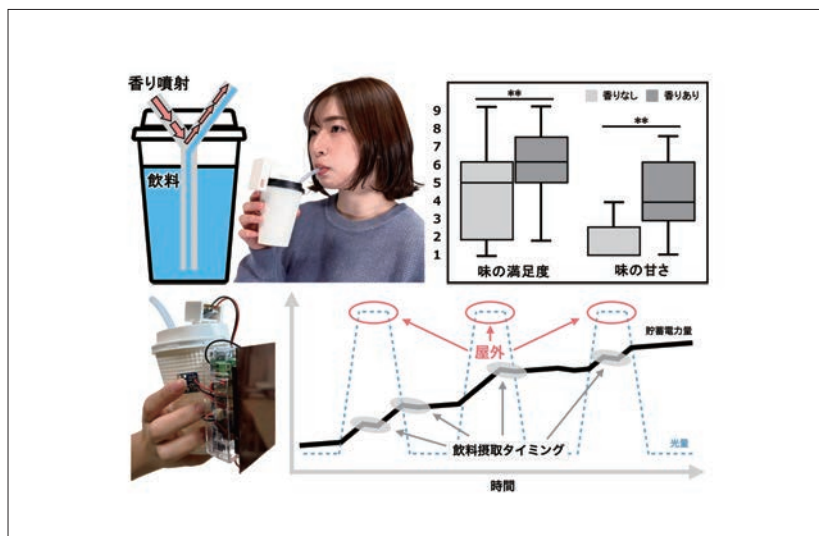


奈良先端科学技術大学院大学 博士2年(25歳)

真弓 大輝 DAIKI MAYUMI
テクノロジー / Human-Computer Interaction

2024年 NIPPON INNOVATION 賞
2023年 IoT'23 優秀論文賞
2022年 DICOMO 最優秀プレゼン賞

1998年兵庫県出身。奈良先端科学技術大学院大学博士後期課程在籍中。Human-Food Interaction分野で人と情報技術・食との関わり合いを研究。食と人間の五感に作用する情報技術を組み合わせることでユニークな食体験を創出し、食の楽しみ方や食習慣改善の新たな可能性を提供。



《Kaolid》2023

KUMA FOUNDATION CREATORS SCHOLARSHIP 8th GENERATION CREATORS PROFILE

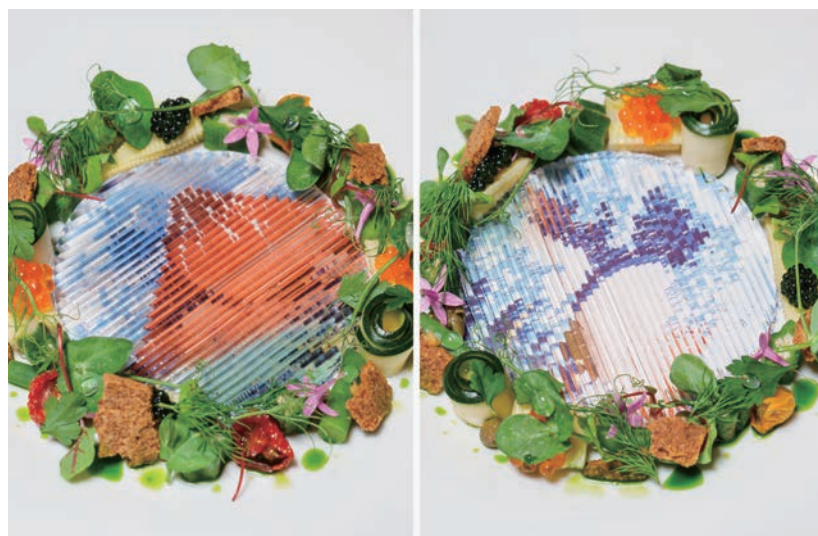


明治大学大学院 修士1年(22歳)

吉本 健義 TAKEGI YOSHIMOTO
テクノロジー

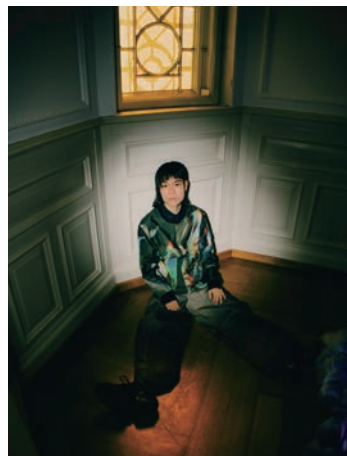
2023年「DXP一次のインターフェースへ」出展
2022年 WISS2022 対話発表賞(一般)

研究者。専門分野は「可食光学素子」と「デジタルファブリケーション」。計算機シミュレーションと3Dプリント技術の活用によって、様々な光学特性をもつ食品の実現に取り組んでいる。この技術を通じて特殊な視覚効果を持つ食品を制作し、食と人との新たな形のインタラクションを探索している。



《Edible Lenticular Lens Cuisine》2023

KUMA FOUNDATION CREATORS SCHOLARSHIP 8th GENERATION CREATORS PROFILE



愛知県立芸術大学 学士4年(21歳)

梅本 佑利 YURI UMEMOTO
音楽

2024年 テューリンゲン・バッハ週間音楽祭 選出
2024年 ル・フレノワ国立現代芸術スタジオ 滞在制作
2024年 サントリー芸術財団『日本の作曲』選出

2002年東京生まれ。作曲家、プロデューサー。日本のアニメやインターネット文化、ポップカルチャーの表現を吸収したマキシマリスト的な音楽性を探求している。作品は、欧州の主要な音楽祭で演奏され、演奏家からの委嘱も多い。アーティスト・コレクティブ mumyo (合同会社無名) 代表。



《i'm scared of dying. what do i do?『死ぬのが怖いです。どうしたらいいですか?』》2023

KUMA FOUNDATION CREATORS SCHOLARSHIP 8th GENERATION CREATORS PROFILE



大阪芸術大学 学士4年(22歳)

川村 智基 TOMOKI KAWAMURA
舞台芸術 / 会話劇

2023年 第8回全国学生演劇祭 審査員優秀賞
2023年 関西演劇祭 2023 ベスト演出賞
2022年 WINGCUP2022 最優秀賞

2001年生まれ。奈良県出身。劇作家、演出家、俳優。劇団『餓鬼の断食』代表。ハイテンポかつスラングを多用した関西弁の会話を通して、現代を生きる若者の心情を丁寧に描く群像劇を得意とし「狂想曲を聴いているような音楽的体験」と評される。演技表現の延長線にあるダンス表現を模索する。



《餓鬼の断食 vol.4『空白/I face my void.』》2023

KUMA FOUNDATION CREATORS SCHOLARSHIP 8th GENERATION CREATORS PROFILE



東京藝術大学大学院 修士1年(22歳)

Koki Sakakihara

音楽 / 大衆音楽

2024年 R-1グランプリ2024 出場

2020年 三菱地所MicroSTARsDev賞 受賞

He wanna be a good tennis player. 彼は最高の大衆音楽、簡単に言えばヒットチャートの1位を獲得する音楽を作るために創作活動を行う。現在、東京藝術大学大学院美術研究科グローバルアートプラクティス専攻修士1年に在籍。



《Teenagers》2024

KUMA FOUNDATION CREATORS SCHOLARSHIP 8th GENERATION CREATORS PROFILE



情報科学芸術大学院大学 修士2年(23歳)

兒島 朋笑

TOMOE KOJIMA

音楽 / 現代音楽 / 現代アート

2023年 玉川大学芸術学部卒業制作展 学部長賞

2022年 NYCEMF2022 入選

2022年 petitesformes2022 入選

情報科学芸術大学院大学在籍。音楽作品における作曲家による恣意的な選択のみで制作される作品について疑問をもち、作曲行為に鑑賞者をはじめとした多義的な「他者」の介入を取り入れる新たな表現手法を模索している。創作活動は、音楽作品からインスタレーション、パフォーマンスなど多岐に渡る。



《あなた[]》2023

KUMA FOUNDATION CREATORS SCHOLARSHIP 8th GENERATION CREATORS PROFILE



東京藝術大学大学院 修士3年(25歳)

杉浦 瑛優 TERUMASA SUGIURA

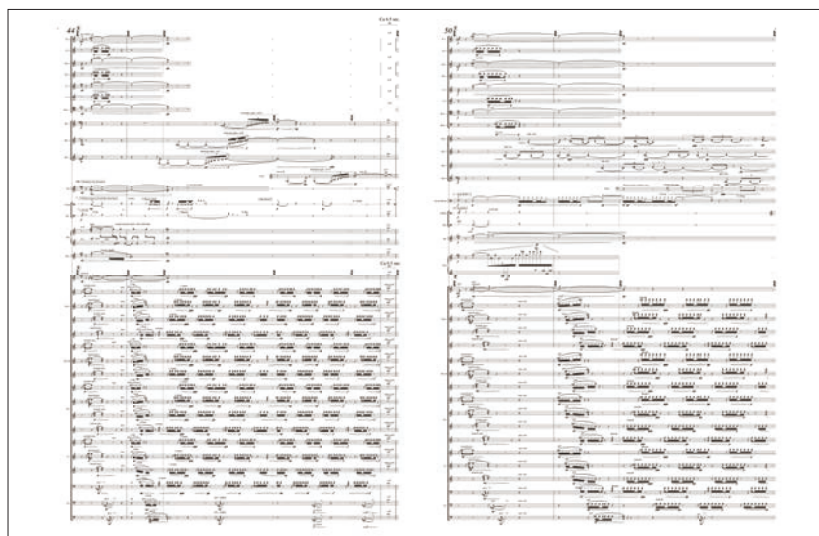
音楽 / 現代音楽 / コンピュータ支援作曲

2024年 Max/MSPを用いた電子音響作品披露

2023年 懐かしい音楽とウェルビーイング研究開始

2022年 「安宅賞」受賞

鎌倉学園中学・高校卒業後、東京藝術大学音楽学部作曲科を卒業、現在は同大学院在籍。宮田亮平奨学金、安宅賞を受賞。コンピュータ支援作曲や電子音響の計算処理で「創作術の再現性」を確保することによって、芸術音楽をより身近にする方法を探求している。NHKのど自慢大会大和市本選出場、不合格。



《SONAR for orchestra》2021

KUMA FOUNDATION CREATORS SCHOLARSHIP 8th GENERATION CREATORS PROFILE



東京藝術大学大学院 修士1年(23歳)

橋本 真那 MANA HASHIMOTO

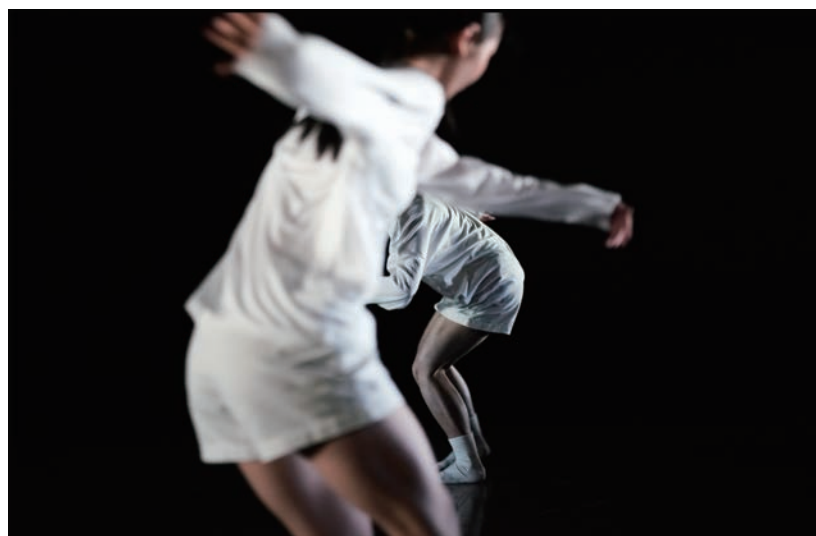
パフォーマンスアート

2023年 DaBYレジデンスアーティスト 採択

2021年 YDC新人振付家部門奨励賞

2019年 日台文化交流青少年スカラシップ大賞

2000年神奈川県出身。国立台湾芸術大学表演芸術学部舞踊学科卒業。東京藝術大学美術研究科先端芸術表現専攻在籍。他者を通じて自己を知ることが創作の軸とし、コンテンポラリーダンスを用いたパフォーマンス作品の制作や交流プロジェクトの実施を行う。



《パトリオティズム》2021

KUMA FOUNDATION CREATORS SCHOLARSHIP 8th GENERATION CREATORS PROFILE



国立音楽大学大学院 修士2年(23歳)

村田 舞
音楽

MAI MURATA

2024年 調布国際音楽祭 2024WS 作品発表
2024年 「同調圧力」初演(国立音楽大学小ホール)
2024年 第36回全日本作曲家コンクール審査員賞

「言葉」と「空間」を通じた音楽表現に興味を持ち、人間同士の感情やフィーリングを創作に反映させている。近年の作品では、AIと人間の声を融合させた作品を発表。現代音楽を中心に幅広いジャンルで活動。国立音楽大学大学院音楽研究科修士課程2年作曲専攻在籍。



《同調圧力》2024

KUMA FOUNDATION CREATORS SCHOLARSHIP 8th GENERATION CREATORS PROFILE



立教大学 学士4年(21歳)

川上 さわ
映画 / 日記映画

SAWA KAWAKAMI

2024年 「地獄のSE」スラムダンス映画祭選出
2022年 カナザワ映画祭グランプリ受賞

2002年岡山県生まれ。立教大学現代心理学部映像身体学科在学中。チワワとスパムと餃子が好き。初監督作「散文、ただしルール」がカナザワ映画祭グランプリを受賞。初長編作「地獄のSE」がスラムダンス映画祭長編部門選出。現在は主に私的な目的で撮られたフィルムの収集や制作を行っています。



《「地獄のSE」予告編》2023

KUMA FOUNDATION CREATORS SCHOLARSHIP 8th GENERATION CREATORS PROFILE

多摩美術大学 学士4年(23歳)

芝田 日菜 SHIBATA hina
映画

2023年 イメージフォーラムフェスティバル 選出

映画のわからなさや不気味さに向き合い、映画を制作している。



《観映》2023

KUMA FOUNDATION CREATORS SCHOLARSHIP 8th GENERATION CREATORS PROFILE

九州大学 学士4年(22歳)

崎村 宙央 SORAO SAKIMURA
映像 / アニメーション

2023年 講談社シネマクリエイターズラボ 優秀賞
2022年 ADAA FUKUOKA 優秀賞
2020年 WIRED CHA グランプリ

映像作家、アニメーション作家。自主制作アニメーションからキャリアを始め、その背景から感情に訴えかける映像作品を制作している。手描き作画・3DCG・実写を融合させた唯一無二のビジュアルスタイルを持ち、その豊かな表現力を武器に短編映画からMV、広告まで幅広く活動している。



《蝉の声、風のてざわり》2019

KUMA FOUNDATION CREATORS SCHOLARSHIP 8th GENERATION CREATORS PROFILE



東京藝術大学大学院 修士1年(25歳)

のもしゅうへい SHUHEI NOMOTO

小説 / 詩 / 漫画 / 出版

2024年 ユリイカの新人 受賞(青土社)

2024年 個展「海のまちに暮らす」(真鶴出版)

詩人。執筆、編集、装幀、造本設計を個人で手がけるセルフパブリッシングの活動を続け、文筆に携わりながらイラストレーション、漫画、グラフィックデザインなどの制作を行う。2024年、芸術総合誌『ユリイカ』による現代詩の年間新人賞「ユリイカの新人」受賞。東京藝術大学大学院美術研究科在籍。



《いっせいににかがはじまる予感だけがする》2023

KUMA FOUNDATION CREATORS SCHOLARSHIP 8th GENERATION CREATORS PROFILE



東京藝術大学大学院 修士2年(24歳)

Liisa

漫画 / インスタレーション

2024年 KAIKA AWARD ファイナリスト

2023年 TOKYO MIDTOWN AWARD 優秀賞

2023年 第16回 ART IN THE OFFICE 選出

1999年ハンガリー生まれ(中国国籍)、2001年イタリアに移住し、2018年来日。2023年京都精華大学マンガ学部ストーリーマンガコース修了。2023年より東京藝術大学大学院修士課程デザイン専攻在籍。マンガの技法を用いて没入感のある空間表現を模索している。



《Liminal space》2023

KUMA FOUNDATION
CREATORS SCHOLARSHIP
8th GENERATION CREATORS PROFILE



東京藝術大学大学院 修士1年(25歳)

富田 七海 NANAMI TOMITA
食

2023年 茶会「Seasonal Transition」(東京)
2023年 菓子「Le goût du Daisen en hiver」(鳥取)
2017年 個展「可視と不可視のタメン性」(東京)

日常に不可欠であり、五官に統合的に働きかける食が再構成する視座や世界像を探求。日々塑像され続ける個人史を俯瞰する「Edible Poetry」と、自然や社会が内包する集合知を味わう「Edible Cosmos」の二軸で制作を展開。



《Edible Poetry : No.1 Tidal Egg》2024

INDEX

索引

五十音順



ONLINE PROFILE

クリエイター奨学金奨学生の
「作品の観覧」「活動情報」は、
上記 QR コードからアクセス
して下さい。

氏名	英名	学校名	掲載ページ	氏名	英名	学校名	掲載ページ
浅野 啓	KEI ASANO	Columbia University	P30	崎村 宙央	SORAO SAKIMURA	九州大学	P46
池田 翔	TSUBASA IKEDA	東京藝術大学大学院	P31	真田 将太郎	SHOTARO SANADA	東京大学大学院	P13
石井 佑宇馬	YUMA ISHII	金沢美術工芸大学大学院	P19	芝田 日菜	SHIBATA hina	多摩美術大学	P47
石島 基輝	MOTOKI ISHIJIMA	金沢美術工芸大学大学院	P08	城間 雄一	YUICHI SHIROMA	東京藝術大学大学院	P14
石渡 結	YUI ISHIWATA	金沢美術工芸大学大学院	P20	杉浦 瑛優	TERUMASA SUGIURA	東京藝術大学大学院	P42
今村 翔太	SHOTA IMAMURA	東京大学大学院	P32	橘 卓見	TAKUMI TACHIBANA	東京大学	P48
梅本 佑利	YURI UMEMOTO	愛知県立芸術大学	P38	都澤 円	MADOKA TOZAWA	東京藝術大学	P27
海老原 イェニ	YENNIE EBIHARA	東京藝術大学	P09	富田 七海	NANAMI TOMITA	東京藝術大学大学院	P52
金井 花織	KAORI KANAI	愛知県立芸術大学大学院	P10	西本 敦哉	ATSUYA NISHIMOTO	京都市立芸術大学大学院	P28
金子 照由	TERUYOSHI KANEKO	東京大学大学院	P21	能條 玲衣	REI NOJO	金沢美術工芸大学大学院	P29
上條 陽斗	HARUTO KAMIJO	東京大学大学院	P22	もとしゅうへい	SHUHEI NOMOTO	東京藝術大学大学院	P50
川上さわ	SAWA KAWAKAMI	立教大学	P45	橋本 真那	MANA HASHIMOTO	東京藝術大学大学院	P43
河田 歩里	AYURI KAWADA	広島市立大学大学院	P23	原田 茉琳	MARIN HARADA	東京藝術大学大学院	P15
川村 智基	TOMOKI KAWAMURA	大阪芸術大学	P39	平井 龍之介	RYUNOSUKE HIRAI	東京大学大学院	P35
菊地 寅祐	TORASUKE KIKUCHI	東京藝術大学大学院	P11	真弓 大輝	DAIKI MAYUMI	奈良先端科学技術大学院大学	P36
衣笠 恭平	KYOHEI KINUGASA	横浜国立大学大学院	P24	村田 舞	MAI MURATA	国立音楽大学大学院	P44
葛谷 寧鵬	NEIHO KUZUTANI	横浜国立大学大学院	P25	村田 夕奈	YUNA MURATA	日本大学	P49
ケビン・リー	Kevin LEE C.Y	東京造形大学	P12	モシェ・サンドロン	Moche Le Cendrillon	東京藝術大学大学院	P16
コウキ サカキハラ	Koki Sakakihara	東京藝術大学大学院	P40	本岡 景太	KEITA MOTOOKA	東京藝術大学大学院	P17
兒島 朋笑	TOMOE KOJIMA	情報科学芸術大学院大学	P41	矢部 もなみ	MONAMI YABE	武蔵野美術大学大学院	P18
後藤 実穂	MIHO GOTO	大阪芸術大学	P26	吉本 健義	TAKEGI YOSHIMOTO	明治大学大学院	P37
子安 竜司	RYUJI KOYASU	北海道大学大学院	P33	リサ	Liisa	東京藝術大学大学院	P51
頃安 祐輔	YUSUKE KOROYASU	筑波大学大学院	P34	合計 45名			



KUMA
FOUNDATION

CREATORS
SCHOLARSHIP

8th
GENERATION
CREATORS
PROFILE

2024 - 2025

クマ財団
クリエイター奨学金
第8期生 プロフィールブック

Date of Issue
July.01.2024

Publisher
Naruatsu Baba

Executive Editor
Yoshifumi Nomura
Ai Uchiyama
Kana Kato
Akari Yamakita

Issuance
KUMA Foundation

Limited Edition

————— 以上、45 名

※ 掲載情報は、2024年4月1日段階のものです。



ONLINE PROFILE

クリエイター奨学金奨学生の
「作品の観覧」「活動情報」は、
上記 QR コードからアクセス
して下さい。